



## 棒高跳び・元日本代表 萩田大樹さんカリキュラム監修 「ECC かけっこスクール」 幼稚園・保育園に提供開始 スポーツの基礎を身につけ、子どもたちの「挑戦する！」姿勢を養います

総合教育・生涯学習機関の株式会社ECC(本社:大阪市北区、代表取締役社長:花房雅博)は、2024年度より、幼稚園・保育園向けに「ECC かけっこスクール」のレッスン提供を開始いたします。運動を通じて楽しくスポーツの基礎力を身につけるとともに、子どもたちの「何事にも挑戦する」気持ちを養います。



近年、子どもの体力低下やスポーツ離れが社会的な課題として注目されています。スポーツや外遊びに必要な時間・場所などが減っていることや、子どもたちの生活が変化しスクリーンタイム\*が増加していること、子どもの発達段階に応じた指導ができるスポーツ指導者が不足していることなど、背景にはさまざまな要因が挙げられます。

こうした中、ECCは、スポーツを「共通のルールのもとで競争・協力することで、さまざまな違いを超えて相互理解を深めていくことができる世界共通の文化の一つ」と位置付け、幼稚園・保育園などの施設向けにスポーツサービスの提供を開始いたします。スポーツ活動を通して子どもたちの体力や運動能力の向上を図るだけでなく、コミュニケーション能力や、「ルールを守る」「主体的に取り組む」といった資質を育み、「真の国際人」の育成を目指します。

※テレビ、スマートフォン、ゲームなどの映像の視聴時間

### ■「ECC かけっこスクール」概要

棒高跳び・元日本代表の萩田大樹(おぎた・ひろき)さんを監修に迎え、ECCの教育メソッドと発育発達に合わせた科学的運動理論に基づいたカリキュラムで、スポーツの基礎や挑戦する気持ちを育みます。

リズム運動、ダッシュ練習、クラスアクティビティなどを通して「正しい走り方」を身につけるとともに、コミュニケーションを重視し、ルールを守ったうえでの積極的な発信や、リーダーになる機会をレッスンに取り入れています。

#### 【ECCがスポーツを通して育成を目指す5つの力】

- ①プログラムに進んで取り組む「主体性」
- ②ルールや人との約束を守る「規律性」
- ③意見の違いや立場の違いを理解し、受け入れる「柔軟性」
- ④自分の意見を分かりやすく伝える「発信力」
- ⑤相手の意見を丁寧に聴く「傾聴力」



【監修者プロフィール】

萩田 大樹

リオデジャネイロ五輪 棒高跳び 日本代表

2015年 日本選手権 棒高跳び 優勝

2017年 世界選手権 棒高跳び 日本代表

【本件に関わる取材などは、下記連絡先までお問い合わせください】

株式会社ECC 広告広報・マーケティング本部 広告広報部 担当:水野、盛田(受付 月～金 10:00～19:00)

Tel:06-6352-0148 Fax:06-6352-0138 E-mail:[kouhou@ecc.co.jp](mailto:kouhou@ecc.co.jp)

## ■「ECC かけっこスクール」の特長

### ① 通いなれた園内開講で徒歩0分

いつもの幼稚園や保育園(施設)内でレッスンをを行うので、在園のお子様なら徒歩0分。降園後そのまま、お友だちと一緒に楽しく運動ができます。

### ② 速く走れる「正しい走り方」を伝授

競技のプロが「正しい走り方」を伝授。姿勢や体幹、俊敏性のある動きなど、スポーツの基礎力が身につきます。

### ③ 挑戦する気持ちを養う

運動能力だけでなく、運動を通じて「何事にも挑戦する」という気持ちも養い、人間力を高めます。



【インストラクター紹介】

乾 大輔 (株式会社 ECC)

2020 五輪 元社内指定強化選手

専門:110m ハードル / 十種競技  
実績:関西実業団選手権 2 連覇  
※他のインストラクターが担当する場合がございます

【レッスンの流れ】 ※内容を一部変更する場合がございます

#### 1. あいさつ

大きな声であいさつし、クラスのルールを確認。一人ひとりに発言の機会をつくり、自主性や発信力を育みます。

#### 2. リズムたいそう

ビートに合わせて楽しく準備運動。「速く走るための姿勢」に必要な体幹力・バランス力などを磨きます。

#### 3. まねっこステップ&ジョギング

インストラクターのまねをしなが、さまざまなドリル(動きづくり)を行い、「体を思い通りに動かす力」を育成します。

#### 4. スタート姿勢の練習

「よーい」の姿勢から一気に飛び出せるように、インストラクターが丁寧に指導します。

#### 5. コグトレ(認知機能強化トレーニング)

認知機能と瞬発力を高めるかけっこ遊びです。インストラクターが伝える「色」をしっかり聞きとり、目標のマークをめがけて楽しく競争。ストップやダッシュをくり返し、速く走るための「前傾姿勢」を身につけます。

#### 6. 速く走るためのバリエーション遊び

ラダーやフープなど道具を用いたバリエーションランニングを行います。一人ひとりの個性を尊重しながら、正しくカッコいいランニングフォームを目指します。

#### 7. グループアクティビティ

しっぽとりやリレーなど、お友だちと関わり合いながら楽しく運動遊びを行います。ルールを守って競い、話し合う中で、規律性や挑戦する気持ち、コミュニケーション能力や課題を発見する力を育みます。



## 【レッスン時間・料金】

クラス※1	入学金	授業料 (月額)	教室運営費 (月額)	授業時間 (曜日固定)	年間レッスン 回数
年中・年長 (4・5歳児)	0円※2	6,600円	440円	週1回50分	4月開講:36回
小学生 (1・2年生)					5月開講:33回 6月開講:30回

※1 対象は園(施設)により異なります ※2 在園のお子様は全額免除となります(通常 5,500円)

※記載金額には消費税(10%)が含まれています



## ECC幼児教育推進課

### ■ECC 幼児教育推進課 <https://www.biz.ecc.co.jp/youji/>

ECC 幼児教育推進課は、全国の幼稚園・保育園・学童・自治体などの法人へサービスを提供する専門機関です。語学教育のスペシャリストとして、お客様の英語・保育活動をさまざまな視点からサポートしています。

札幌・埼玉・千葉・東京・横浜・名古屋・大阪(北部・中部・南部)・神戸・福岡の全国 11 拠点で活動を展開、幼稚園・保育所向け英語教育プログラム導入施設数 11 年連続 NO.1※を達成しています。

※2022 年度主要 5 事業者における幼稚園・保育所向け英語教育プログラム提供施設数ベース 当社調べ 2023 年 8 月現在 ※本調査結果は、定性的な調査・分析手法による推計である。

総合教育・生涯学習機関

ECC

### ■ 株式会社 ECC <https://www.ecc.co.jp/>

ECC は 1962 年の創業以来、60 年以上にわたり、さまざまな教育活動を展開。幼児からシニア世代までそれぞれの目的を実現する独自のカリキュラムや教材を導入し、確かな成果を生み出しています。語学教育を通じて、時代にあった“真の国際人”としての資質を兼ね備えた人材を育てることを ECC の使命としています。